

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	やどりぎ		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 1日		2024年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17名	(回答者数) 16名
○従業者評価実施期間	2024年 10月 1日		2024年 10月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職によるアセスメント。	公認心理師・臨床心理士・言語聴覚士・保育士・ビジョントレーナーなどの専門職が在籍しているため、各専門の強みを活かし、総合的な個別療育を行っている。	定期的に事業所内での勉強会を行ったり、外部の研修に参加したりして研鑽を積んでいる。
2	毎月行う集団療育。	クッキングや買い物体験、クリスマス会など、学校や学年の違う子ども達と一緒に様々な経験を通して成長していけるように支援している。	子どもたちから積極的にアイデアを出してもらい、子ども主体で活動を行ったり、企画したりできるように2年間かけてサポートしていく。
3	ペアレントトレーニングの実施。	親子のより良い関わり方の情報を共有し、参加者で日常の子育ての困りごとを解消することで、楽しく子育てができるように支援するプログラム。基礎コース全4回を定期的に開催している。	希望者多数の場合は開催期間の延長などの検討を行う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	当事業所と自宅や園、小学校間の送迎を行っていない。	対面での保護者とのタイムリーな情報共有が大切だと考えている。	送迎の今後の導入予定は未定である。
2	長期休みであっても利用時間が変わらない。	多機能型のため利用時間の変更がしづらい。	今後も変更の予定はない。
3			